



教育支援センターだより

9月号 令和5年度 第6号
令和5年 9月19日発行(通算162号)

花かおり
緑あふれ
人輝くまち
こうのす



- 教育相談事業
- 適応指導教室事業
- 特別支援教育事業
- 研修事業
- 家庭地域連携事業

鴻巣市立教育支援センター
〒365-0004 鴻巣市関新田1281番地1
TEL 048-569-3181
FAX 048-569-1773



指導主事
荻谷 紀子

学び合い、高め合える仲間と共に ～研修で得られる3つの出会い～

「研修の夏」という言葉を耳にするように、夏季休業中には様々な研修が行われました。今年の夏は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行となり、様々な制限が解除されたことで、ようやく皆さんが顔を合わせた研修が行えるようになりました。初任者研修をはじめ、2年目の教員を対象とした「ステップ・アップ研修」、5年経験者研修などの年次研修が予定どおりに実施され、本市においても7月27日に「初任者研修・施設体験研修」、7月28日、8月1日、8月3日に生徒指導・教育相談の理論や技法についての資質向上を目指す「生徒指導・教育相談中級研修会」、そして8月23日に3年目の教員対象の「若手教員研修会」を実施することができました。

鴻巣市教育委員会といたしましては、各研修の意義を踏まえ、教職員一人一人の資質向上を図るのはもちろんですが、同じ志をもつ教職員が一堂に会し、「学び合い、高め合える」場面を設定したいと考え、前述の研修を実施いたしました。ここでは、研修を通して私自身が実感した「3つの出会い」をご紹介します。

1 新たな学びとの出会い

研修において、講義や演習、協議等から新たな学びを数多く得ることができます。特に、受講者の皆さんからは「なるほど！初めて知った！」「さっそく実践してみたい！」という言葉が数多く耳にしました。まさに、教職員一人一人の主体的な学びが、今後の確かな実践につながっていくことを確信した瞬間でした。

2 指導者との出会い

様々な指導者から一度に多くの講義や指導を受けることは、普段の生活においてはなかなか難しいことです。研修に参加したからこそ得られる新たな知識や考え方は、今後の教職員人生に大きな変化をもたらすこともあります。指導者の話に熱心に耳を傾ける受講者の皆さんの姿から、「今日という日が大きな転機になるかもしれない。」と感じました。

3 仲間との出会い

研修にとっていちばんの醍醐味といっても過言ではないほど、仲間との出会いは貴重なものです。互いに刺激し合い、共に学び合うことにより、活気溢れる充実した場を作り上げている瞬間を何度も目にしました。さらには、研修で出会った仲間と、数年後、数十年後に再会したとしても「あの時の研修は〇〇だったよね！」と自然に思い出がよみがえり、いきいきとした会話が生まれることが多くあります。まさに、研修が結び付けた「縁」であると考えます。

研修を終えた受講者の皆さんからいただく感想の中にも、「3つの出会い」につながる言葉が多くみられました。ここでは、7月27日「初任者研修・施設体験研修」、8月23日の「若手教員研修会」から、一部をご紹介します。

- ・今自分たちにとって大切なことや求められている力がわかりました。さらに研修を重ね、改善をしていきたいです。 **【1 新たな学びとの出会い】**
- ・指導者の先生のご経験をお聞きすることで、自分と重なるところもあり、今の悩みに寄り添っていただけたような気持ちになりました。 **【2 指導者との出会い】**
- ・「初任者の横のつながり」が大切だということを学ぶことができました。研究協議を通してお互い悩んでいるところなどを話すことで、あらためて仲間なのだと感じることができました。 **【3 仲間との出会い】**



今後、未来を創る子どもたちのよりよい成長のために、日々研究と修養に努めていかれることをお祈り申し上げます。

学び合い、高め合える仲間と共に、さらなる高みを目指して…

Let's の
ご案内

“LET'S(レッツ)”は、鴻巣市立教育支援センターの愛称です。LET'Sの事業内容や詳しい情報は、鴻巣市ホームページでも閲覧できます。右のQRコードをご利用ください。



8月の相談状況 190件

相談内訳	R5. 8月	R5. 7月
相談者来所	88	102
電話	60	73
相談員等の学校等への訪問	42	96
主な相談者別内訳		
小学生	53	39
小学生保護者	34	67
中学生	25	24
中学生保護者	24	30
小・中教職員	19	32
主な相談内容		
不登校	56	96
性格・行動	51	83
特別支援	39	30
就学	21	24

鴻巣市若手教員(2・3年次)研修

埼玉県ジャンプ・アップ(3年次)研修は、各自が授業改善のための課題を設定し、その解決に向けた研究に取り組みます。鴻巣市では、課題研究の進め方等について情報交換や指導・助言の機会を設けています(8月23日(水)右写真)。

その後、夏季休業明けから10月にかけて、教育指導員が3年次及び2年次教員の教室訪問を実施し、研究推進や指導力向上をサポートしています。



一人一人が新学期の目標を発表しました。また、出席された生方から激励の言葉をいただきました。

個人研究の中間発表



グループ協議



シリーズ 0歳～15歳までの一貫した教育の推進 教職員研修

「教師は最大の教育環境」と言われます。教師の意図的な指導はもちろん、何気ない無意識のしぐさからも、子どもたちは多くの学びを獲得し、また感じ取ります。子どもたちに与える影響の大きさは、教職の責任の重さであるとともにやりがいでもあり、子どもたちの望ましい成長は教師にとってこの上ない喜びです。

また、「学ばざる者に教える資格なし」とも言います。子どもたちをもっと成長させたいと思うなら、自らの指導力や人間性を磨き続けることが欠かせません。法令上も、教育専門職たる教員が研究と修養に努めるのを責務とする一方で、県や市町村の教育委員会には様々な研修の充実を求めています。つまり、研修は教員の義務でもあり、権利でもあります。

教育支援センターは、市内教員と学校職員の資質向上のため、主に次のような研修を行っています。

【専門性を高める研修】

- 教育相談担当者研修
- 生徒指導・教育相談中級研修会
- 特別支援教育研修会(春季・夏季)

【ライフステージに応じた研修】

- 初任者教員研修
- 若手教員研修(2・3年次)
- 臨時的任用教員研修

【学校からの要請に基づく研修】

- 個別の教員への助言
- 自主研修への支援



初任者教員研修 研究協議 7/27
「1学期の振り返りと夏休み明けの指導に向けて」



9・10月の行事予定

月	日	曜	行事
9	5	火	Let's教室 2学期始業式
	21	木	まなびの教室 14:00
	中旬		Let's教室 ダイコン種まき 就学支援委員会②(ブロック別)
10	3	火	Let's教室 グラウンドゴルフ大会
	24	火	就学支援委員会③
	26	木	まなびの教室 14:00
	31	火	ふるさと館防災訓練
	中下旬		Let's教室 サツマイモ収穫、花壇整備

※予定は、都合により変更になる場合があります。